

# 第 7 0 回 岩 手 県 役 職 連 野 球 大 会 開 催 要 領

1. 主 催 岩 手 県 役 職 連

2. 協 賛 J A 岩 手 県 五 連

3. 開催期日

令和 8 年 8 月 7 日 (金) 午前 9 : 0 0 (開会式、1・2 回戦)

8 日 (土) 午前 9 : 0 0 (準決勝、決勝、閉会式)

※雨天の場合は別途協議し決定する。

※熱中症警戒アラート発令時の場合は別途協議し決定する。

4. 開催場所

「雫石町営鶯宿運動場」 住所：岩手郡雫石町南畑男助山 1 番 5

電話：0 1 9 - 6 9 2 - 5 0 3 0

5. 参加資格

(1) 本連盟の会員とする。

(2) 各分会選抜代表チームとし、複数の参加チームも認める。

また、各地区の混成チームの出場も認める。

なお、補強選手人員は、同地区の会員から 4 名以内とする。

(3) 全日程出場可能なチームとする。

6. 選手人員

監督・主将を含め 2 5 名以内とし、この人員以外のベンチ入場を禁ずる。

また、監督・主将が選手を兼任する場合は、選手登録をしなければプレーできない。

7. 試合規則

公認軟式野球規則によるほか、別に定める特別試合規定による。

8. 試合方法

(1) 軟式野球とし、トーナメント方式で行う。

(2) 試合球は、軟式野球連盟公認 (健) M 号とする。

(3) 試合開始 3 0 分前に入場する。開始時間に遅れた場合は不戦敗とする。

## 9. 組み合わせ

事務局の責任抽選とする。

ただし、同じ分会から2チーム以上出場の場合各ブロックに分け抽選する。

## 10. 表彰

- (1) 優勝チーム 優勝旗(持ち回り)、トロフィー、賞状、記念品を授与。
- (2) 準優勝チーム 賞状、楯、記念品を授与。
- (3) 個人賞 最優秀選手1名、優秀選手2名および勝利監督に記念品を授与。  
このほか、最優秀、優秀の各選手にJA岩手県五連会長から、副賞が授与される。

## 11. 参加申込

令和8年7月17日(金)までに、所定申込書により岩手県役職連に申し込むこと。

## 12. 参加費用

参加に必要な一切の費用は、参加チームもしくは分会の負担とする。

## 13. その他

- (1) 選手のエントリー変更は、大会一週間前の7月31日(金)12時までとする。
- (2) 打者はヘルメットを、捕手はプロテクター、レガースを着用する。
- (3) ユニフォームは、原則としてチーム同一のものを着用する。
- (4) ボールボーイは、試合を行うチームから2名ずつ出すものとする。
- (5) 大会で撮影した写真は当連盟のホームページに掲載する場合がある。
- (6) 参加申込チーム数によっては中止する場合がある。

※最低催行チーム数：6チーム

- (7) 本要領に定めていない事項については、大会運営委員長が審判長と協議し決定する。

(野球大会)

## 特別試合規定

1. 試合ルールは、2026年公認野球規則を適用し、主将会議並びに大会当日の試合開始前までに審判員から指示する。
2. 試合回数は7回とし、1時間40分以降は新しいイニングに入らない。決められた回数、時間内で勝敗が決しないときは、以降無死満塁の状態とし決するまで行う。この場合の打者は、前回終了時の次打者、1塁走者は前回の最終打者とし、2塁、3塁の走者は順次前の打者とする。(準決勝・決勝は時間制限を設けない。)
3. 5回(または5回表)終了以降7点差あるときは、前項の規定にかかわらずコールドゲームを宣する。
4. 日没、降雨、その他の事情により試合進行に支障ある場合は、大会運営委員長は審判長と協議のうえ次により運営を決定する。
  - (1) 4回完了もしくは4回表終了後得点差あるときは、コールドゲームを採用する。
  - (2) 前記(1)前にあつては、ノーゲームとし再試合を行う。
5. 先発メンバー表は、試合開始前に3部を大会記録員(事務局)に提出し、試合開始後の変更は審判員に告げる。
6. 指名打者を採用することができる。
7. 審判は、連盟が委嘱し、審判員の中から審判長を定める。
8. 審判員に対する異議申し立ては、当該プレーヤー、監督または主将に限る。
9. 大会記録員は、大会運営委員長が委嘱し、記録の判定は大会記録員の判定に従う。